

平成18年度

鳥取市政懇話会 第2回全体会

日時:平成18年12月8日(金)午後3時~午後4時

場所:鳥取市役所本庁舎全員協議会室

次 第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 各部会からの意見・報告

「市政の諸課題について」

4. 市長あいさつ

5. 閉 会

市政懇話会委員名簿

50音順 H18.12.1現在

(任期：平成17年1月1日～平成18年12月31日)

【地域づくり部会】 12名

氏名	備考
乾 昭寿	
下石 義忠	
神部 みゆき	会長代理
木村 肇	部会長
田中 英教	
田中 仁成	
谷口 博文	
西尾 珠美	
八村 輝夫	会長
久本 憲明	
福島 猛夫	
三田 三香子	副部会長

【教育福祉部会】 10名

氏名	備考
安藤 輝美	部会長
池本 道子	
川口 博子	
海野 龍一	
下田 隆資	
仲山 一成	
溝口 由美	
三谷 信子	
吉田 茅穂子	副部会長
吉村 あけみ	

【産業振興部会】 13名

氏名	備考
安養寺 幸男	
宇津原 恵美	
大木戸 武敏	
太田 義教	副部会長
川上 一郎	
児嶋 祥悟	
坂本 匡範	
四宮 昭彦	
清水 昭允	部会長
橋本 保	
浜田 あけみ	
水根 富士雄	
山本 朝子	

【文化観光部会】 11名

氏名	備考
池原 良行	
植木 誠	
岡垣 幸得	副部会長
沖 廣俊	
下田 初男	
須崎 俊雄	
福本 登	部会長
細田 明美	
森田 三郎	
森山 澄夫	
山本 大順	

平成18年度

第2回

鳥取市政懇話会

全体会

各部会報告

参考資料

平成18年度

鳥取市政懇話会 地域づくり部会 意見・提言

平成21年の開通をめざし整備が進められている鳥取自動車道は、鳥取県東部地域と京阪神・山陽地域を結ぶ無料の高速道路であり、この高速道路の開通により、人・物・情報などの交流が盛んになり、また地域経済が活性化すると期待されています。

鳥取市では、市町村合併、団塊の世代の大量退職など、産業や地域を取り巻く新たな環境の変化が生じる中、高速道路の開通による効果を、少子高齢化の進展などによる地域の衰退が懸念されている中山間地の振興に繋げるために、地域の特性を活かしたまちづくりを進める必要があります。

当部会の1年間の議論のまとめとして次の項目を提言します。

テーマ 中山間地域（合併地域）の振興について

サブテーマ1. 「鳥取自動車道開通後の中山間地域（合併地域）の振興策」

(1) 長期的振興策

1) ヘルスツーリズムの導入

- ①農業体験（グリーンツーリズム）、漁業体験（ブルーツーリズム）旅行を通じた健康維持・増進
- ②保養（療養を含む）を目的とした温泉浴、森林浴旅行の推進
- ③医療的な健康増加を目指す「良食ツアー」の推進

2) 中心市街地における近隣型商店街の振興

- ①最寄り品中心の近隣商店街の整備（中山間地の特産品出店等）
- ②定期的安値市、高齢者ファッション市、フリーマーケット等の実施（昔ながらの「市」の楽しさを体験する）

3) 鳥取の地域特性を活かした伝統産業などの文化型産業の振興

- ①伝統産業の振興（和紙産業など）
- ②地域産食材を用いた食品産業の育成、過去の食文化の掘り下げ
- ③地元出身の歴史上の著名人を活かしたコンテンツ産業の育成、観光との連携

(2) 短期的振興策

- 1) 鳥取ならではの食の祭典（イベント）の開催
- 2) 買い物ツアーの定期的実施（旅行会社との提携）
- 3) 年間を通じた地域イベント暦の整備、定期的な発行
- 4) 市街地と中山間地の交流の促進（旧町村単位、町内会単位での文化、スポーツ、特産品交流）
- 5) 旧町村の特産品の交流フェアの開催（持ち回りでそれぞれの地域自慢大会のようなイベント）
- 6) 小学校レベルでの合同文化発表会
(スポーツ大会のみならず、地域文化の伝承として開催してはどうか)

- 7) 交流人口の増加のための「田舎体験ツアー」の実施
(姉妹都市、姫路や京阪神の親子への呼びかけ)
新しいものを作りだすのではなく、今ある「本物」を体験
- 8) グリーンツーリズム受入モデル地区の選定
中山間地域での受入地域の増加をめざす。
- 9) 特色あるグリーンツーリズム
団塊世代をターゲットにした、農作業体験(栽培、収穫体験)やオーナー果樹園の導入など体験と喜びが感じられる特色あるグリーンツーリズムの展開
- 10) 受入体制
温かく受け入れる気持ち、おもてなしの心を育てる。

(3) インフラ整備について

- 1) 道標の整備(国県道から市町道、農道へのルート表示が十分でない)
- 2) 観光施設への案内表示の再点検及び整備
- 3) 農産物販売所の位置を掲載した地図、パンフレットの作成
- 4) アンテナショップの設置
農林水産物の特産品の販路拡大のため、都市部でのアンテナショップの設置
- 5) 新鮮な農作物を食材とした食事どころの整備

サブテーマ2.「中山間地域(合併地域)のコミュニティの充実・強化」

(1) 地域活動を中心とした活性化への支援強化

- 1) 住民の自主活動(納涼祭、運動会、環境保全活動、研修会等)への支援の強化
- 2) 集落単位での活動への支援
 - ①ふれあいサロンの拡充、強化
 - ②地域通貨の活用
- 3) 公民館活動の円滑な実施体制
生涯学習の視点から、多様なニーズに対応できるよう地域福祉、自治会活動の拠点として充実する。

(2) 地域全体としてのコミュニティの強化

- 1) 高度情報化通信ネットワークの活用
 - ①インターネットを活用した意見交換の場(コミュニティ)の充実
インターネットの双方向性の利点を活用した、誰でも、どこでも、いつでも、様々に開かれる意見交換の場(コミュニティ)づくり
 - ②デジタル・ディバイド解消のための条件整備
地理的・年齢・身体的条件による活用能力の格差を解消する。
- 2) 地域リーダー養成
地域のリーダーが住民の思いや希望に基づいて指導できるよう、民間レベルでリーダー養成を行う。
- 3) 各地区の取組みのPR
各地区での取組みを様々な場所で展示し紹介する。(市民図書館や体育館の通路や屋内駐車場)

平成18年度市政懇話会教育・福祉部会意見

1 開催	平成18年4月17日(金)、平成18年5月19日(金) 平成18年7月7日(金)、平成18年10月2日(月) 平成18年12月8日(金)	計 5回
2 委員	安藤輝美、池本道子、海野龍一(平成18年7月から)、川口博子、木村公児(平成18年6月まで)、下田隆資、傑隼和雄(平成18年6月まで)、仲山一成、三谷信子、溝口由美、吉田茅穂子、吉村あけみ	12名
3 協議内容	教育について、福祉について、人権について	

(1) 教育について

[現状・課題点]

現在では、マナー意識の低下やキレる子ども、いじめ、自殺など、子どもたちに係る問題が深刻化している。また、子どもにつきまとう不審者や子どもが巻き込まれる事件が多発し、体感治安も悪化の一途をたどっている。このような状況から、いかに命の大切さを教え、子どもたちを守り、思いやりやモラル・マナーを身につけさせるかが課題

[提案事項]

①危機管理

- ・ 自動車に防犯ステッカーを張り、防犯意識の向上を図る。また、悪用を防ぐため、夜間など使用しないときには必ず必要がある。
- ・ あいさつ運動を推進し、地域のコミュニケーションを活発なものとし、地域全体で子どもたちを見守る意識を向上させる。
- ・ 下校時が一番危険なため、スクールバス運行が必要。市は、そのための補助をしては。
- ・ ボランティアによる登下校時のパトロールの充実。
- ・ 地域で子どもを守るという意識向上のための施策の実施。
- ・ 公民館活動をより活発なものとし、子どもたちの居場所をつくる。
- ・ 命の大切さを社会全体で教えるしくみの構築。

②情報の共有と双方向情報

- ・ 学校便りを保護者だけでなく、地域に回覧又は配布する。

- ・ 学校・地域への不審者などの情報提供。校区だけでなく、市全体での情報を共有する。

③子どもにモラル・マナー・ルールを身につけさせる

- ・ 家庭、学校において「相手を敬うこと、相手の立場にたつこと」を教える。
- ・ 学校における道徳の教育を充実させる。
- ・ 教師、保護者、地域が緊密に連携し、協力することが重要。
- ・ 子どもの個性を伸ばす教育が必要。子どもの意見、話をしっかり聞くことが大事。
- ・ 小学生だけでなく、中学生、高校生へ積極的に公民館活動に参加するよう呼びかける。
- ・ 地域全体で子どもを育てるという意識の向上。
- ・ 子どもに権利を教えると同時に、義務・責任についても教える。子どもの自由は親がしっかり考えることが大事。
- ・ 学校・家庭における常識教育が必要。以前は、当たり前になっていたことが、現在は教えられていないことが多い。
- ・ 仕事・子育てが終わっている時間に余裕のある大人が、土日等に子どもたちとのふれあいの場を作る。

④親の学習

- ・ 家庭でのしつけをしっかり行う。そのためには、親育て、親への教育も必要となる。

⑤教師のゆとり

- ・ 教師の負担が重すぎ、子どもたちと十分に関わり合えていない。教師の負担やストレスを軽減する必要がある。

(2) 福祉について

[現状・課題点]

一人暮らしの高齢者の孤独死や犯罪被害、児童虐待など、地域のつながりが希薄になるとともに福祉が抱える問題は深刻化している。今後、地域のつながりを深め、行政と地域が連携を取りながら問題解決につなげていくことが重要な課題である。

[提案事項]

①福祉全般について

- ・ 就労意欲をかきたてる施策を実施し、生活保護受給者が増えない社会システムをつくる
- ・ 一律に健康保険の負担率を上げるだけでなく、病気にならない努力・施策が必要。

②透明性と公正性

- ・ 一般の人にもわかりやすい福祉に関する冊子の作成、配布。
- ・ 福祉サービスをもっとわかりやすく周知してほしい。
- ・ 福祉サービスや援助を必要としている人がどこにいるかわからず、必要な援助・支援を行うことが難しい。個人情報保護と福祉のための情報公開とのバランスをとる必要がある。

③民生委員、児童委員の活動について

- ・ 民生委員の活動を充実させること。

④高齢者福祉について

- ・ 介護保険など、制度変更の際には住民に対し十分な説明、周知を行うこと。
- ・ 介護保険の要介護度の認定を、申請した人だけでなく、65歳以上の市民全員を対象に行ってほしい。
- ・ 一人暮らしの高齢者の増加に伴い、地域での係わり合いが重要となる。外出支援や声かけ運動を充実させること。
- ・ 地域での防災訓練を実施し、災害時に高齢者等援護を必要とする人を救助できるような体制を確立しておく。

⑤児童虐待の防止について

- ・ 地域で子どもに目を配り、早期の虐待発見につなげる。
- ・ 緊急時にDV被害者が避難できる施設をつくる。
- ・ 子育てに対する職場の理解を深める。
- ・ 子どもだけでなく親を育てる。親に対する支援を充実させる。
- ・ 父から母、母から子という虐待の連鎖があり、親のストレス、負担を軽減させる施策が必要。育児支援ボランティア団体への支援や、子育て相談窓口を充実させること。
- ・ 保育士と保護者の関わり合いを深くし、親育てを充実させる。

⑥子育て支援の拡充について

- ・ 子どもが3歳までは、親が育てることが必要。そのための、親への再就職支援等を充実させること。
- ・ 仕事をしている人だけでなく、子育てに専念している人に対する支援・サービスを充実させること。
- ・ 親としての心構えや子どもとの関わり合いに関するチラシを作成し、母子手帳と一緒に配布する。
- ・ 子育てセンターや子育て広場の充実をはかる。

(3) 人権について

[現状・課題点]

鳥取市においては、「人権都市宣言」や「鳥取市におけるあらゆる差別をなくす条例」が制定されているが、市民に十分浸透していないことなどから、差別事件、人権侵害は後を絶たない。また、人権活動の参加者が一部の人に限られており、市全体としていかに活動の輪を広げ、人権問題に対する意識の改革につなげていくかが課題である。

【提案事項】

①人権全般について

- ・ 地域で横のつながりをつくること。
- ・ 一般の人権相談窓口だけでなく、民生委員も相談を受けられるようにすること。
- ・ 小地域座談会を活用し、地域のコミュニケーションをはかると同時に人権活動を積極的に展開する。
- ・ 人権相談の体制は確立されているが、一般市民に活用されていない。十分なPRが必要。

②人権尊重意識の啓発と浸透

- ・ 「鳥取市におけるあらゆる差別をなくす条例」が市民に浸透していない。市全体に広がる啓発活動が必要。
- ・ 自分に問題が起こらないと取り組みにくい。他人事と思わず、自分のこと捉える意識が重要。
- ・ 社会のシステムの中で人権問題を自らのこととして受けとめ、生活の中に生かす工夫が必要。
- ・ 家庭、学校職場で学習の場をもっと設けること。
- ・ すべての教育活動において普遍的に人権教育を行う。学校や企業で行う人権学習だけが、学習の場ではない。

②ジェンダーフリー

- ・ 男女共同参画を間違っ捉えている人がいる。正しい認識を共有できるよう、啓発活動を充実させることが必要。
- ・ 男女共同参画、男女平等と同時に女性自身が、今まで「女だから」と許されてきた甘えを捨てなければいけない。また、ジェンダーフリーという言葉をもとに、本来自分ですべきことを人任せにすることがないようにしなければいけない。

③男女共同参画活動について

- ・ 男女共同参画には、組織的な活動が必要。青年団を参加させてはどうか。
- ・ 地域をとおして事業を継続していくことが有効。
- ・ 男女共同参画活動の参加者が限られている。活動の輪を広げ、市全体の動きにしていかななくてはならない。

④人権擁護委員のあり方について

- ・ 人権擁護委員を公募制とする。
- ・ 適格性に欠ける人権擁護委員は信任・再任されないためのチェック体制が必要。
- ・ 人権擁護委員の任期が3年では短いため、延長する。

平成18年度

鳥取市政懇話会産業振興部会

意見・提言

本市が、山陰の中核都市としてさらなる発展を図るためには、本市の経済・雇用を支える農林水産業、商工業などの産業の振興が必要不可欠です。

とりわけ鳥取自動車道の開通は、鳥取県東部地域の経済発展の起爆剤として期待されており、開通を契機として官民一体となった戦略的な取組みを力強く進めていく必要があります。ここに、「鳥取自動車道を活用した産業振興」について、当部会の1年間の議論のまとめとして以下の項目を提言します。

地域ブランドの構築

- ・ 質の高い魅力ある商品の創出
- ・ しっかりとしたブランド基準の確立、品質の保持
- ・ 京阪神地域をターゲットに絞ったPRと商品の確保

地場産業、企業の活性化

- ・ 物流の高速化を活かした顧客獲得の支援
- ・ 若い世代の起業、個店の魅力UP、販路拡大への支援
- ・ 関西圏に因幡公設市場（仮称）の設置の検討
- ・ 鳥取自動車道とリンクした鳥取港活性化の検討

人口増加

- ・ 流入人口を増やすための観光、雇用等の受け入れ態勢の充実
- ・ Uターン、団塊の世代の獲得に向けた取り組みの充実

鳥取の魅力発信

- ・ スローライフができる鳥取の発信
- ・ 既存の資源の再点検と付加価値づくり
- ・ インターネットの有効活用（ネット通販、バーチャル旅行、マップ）とイメージ戦略の充実
- ・ 関西向けのメディア戦略の構築

テーマ:鳥取の、時代をたどり、偉人を訪ねる

コース	おすすめポイント
○神話の時代－「大国主命」 1時間 ↓ 白兔海岸・白兔神社 ↓ ↓ ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・語り部の語りで伝説を聞く ・道の駅屋上からの眺め ・水際に行く ・原始の森（白兔神社） ・白うさぎ饅頭を配る
○平安時代－「大伴家持」 1時間 ↓ 万葉歴史館、家持の歌碑、国庁跡、 ↓ 岡益の石堂 ↓ ↓ ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・短歌の募集案内を配布する ・句碑めぐり ・家持最後の歌「あらたしき・・・」（2009年はこの歌が詠まれて 1250 年目）を紹介し、下の句を作ってもらおう ・傘踊りを見てもらう（実演 or ビデオ） ・曲水の宴のデモンストレーション
○江戸時代－「池田光仲」 I 30分 ↓ 池田家墓所	
○昼食 1時間 ↓ ↓ ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・“普通”ではなく“良かった”と評価が得られるレベル ・季節と土地柄を生かす ・カニ、〇〇なべなど、テーマをつくる
○江戸時代－「池田光仲」 II 1時間 ↓ 興禅寺、鳥取城跡、樗谿神社、仁風閣、 ↓ 荒木又右衛門（玄忠寺）、	<ul style="list-style-type: none"> ・寺にて抹茶と和菓子をいただく
○近代－「尾崎放哉」、「岡野貞一」（2008年に生誕 130 年）、「田村虎蔵」、「吉田璋也」 3時間 句碑、わらべ館、民芸美術館	<ul style="list-style-type: none"> ・句碑見学 ・わらべ館の小学校のいすに座って、昔なつかしの写真撮影 ・みんなで合唱 ・民芸美術館
○オプション	<ul style="list-style-type: none"> ・石谷家住宅 ・酒造元で試飲会
今後強化すべきポイント	
<p>「雰囲気」がないスポットがある。 文化的な雰囲気が漂わせられるように。</p>	

テーマ: 鳥取砂丘を満喫する

コース		おすすめポイント
○鳥取ゴルフ倶楽部 30分 ↓ ↓		・砂丘西口のゴルフ場展望レストランにて砂丘の景観と多鯨ヶ池を展望する。 ・喫茶可能。
西側コース	○砂丘こどもの国 2時間	・親子向け
東側コース	○砂丘センター 30分	・砂丘センター屋上より砂丘を展望 ・リフトにて下へ
○東側・サンドパルとっとりなど 2時間 ↓ ↓ ↓ ↓		・砂丘案内所 ・サンド・ミュージアム ・砂丘大スリバチ・馬の背 ・砂丘資料室 (サンドパル) ・砂丘イリュージョン (冬)
コース 1	○多鯨ヶ池 1時間 30分	・散策 (ミニハイキング)
コース 2	○ラッキョウ畑 2時間	・散策 (ミニハイキング)
コース 3	○砂丘温泉・岩戸 30分	・食事・休憩
今後強化すべきポイント		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度行われた砂丘ウォークラリーのコースを活用する。 ・ 地元写真家による砂丘ビューポイントでの写真撮影指導。 ・ 砂丘の各所にボランティアガイドを。 ・ 皇后陛下の歌碑があるらしい。 ・ 有島武郎などの歌碑がある一帯を文学碑コースとして整備する。 		

テーマ: 気高の里を逍遥する

コース	おすすめポイント
○あおや和紙工房見学 ↓	1 時間 ・紙すき体験可能
○魚見台にて山陰海岸展望 ↓	15 分
○浜村温泉館にて温泉入浴 ↓	30 分
○浜村又は船磯で昼食 ↓ ↓	1 時間 ・気高遊漁センター ・浜村ビューホテル
○鹿野城下町散策 ↓ 鹿野城跡公園 ↓ 鹿野ゆめ本陣 ↓ ゆめこみち	2 時間 ・地元観光ガイド付き ・桜の名所 ・喫茶、藍染め体験 (有料) ・「ゆめこみち」は食事が可能
○国民宿舎山紫苑で温泉入浴・宿泊 あるいはホットピアしかの	・露天風呂あり ・入浴のみも可能 ・食事が可能
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貝がら節を見せる、聴かせる。 ・ お土産が買えるところ。 	

テーマ:八頭の里を逍遙する

コース	おすすめポイント
佐治 ○かみんぐさじ 1時間30分 ↓	・紙すき体験
○佐治民俗資料館 1時間 ↓	・民話の会
○さじアストロパーク (宿泊) ↓	・宿泊用コテージ有り
用瀬 ○流しびなの館 1時間 ↓	
○文学の小径など散策 1時間30分 ↓	・東井神社、景石城址、芭蕉句碑、徳永家、お茶屋跡など
河原 ○河原道の駅 30分 ↓	
○河原城にて河原展望 30分 ↓	
○昼食 1時間 ↓	・菊乃家、四季、ことぶき、新茶屋など
○百鬼ミュージアムと周辺まち並み散策 ↓ 1時間	
○三滝溪	
オプション 安蔵 (数年後には道が開通予定) ○安蔵森林公園	・自然散歩、アウトドア体験 ・バンガローなどで親子宿泊可
今後強化すべきポイント	
・囲炉裏端で食事ができないか。	

テーマ: 高草郡を逍遥する

コース	おすすめポイント
<p>白兔 ○白兔道の駅・白兔神社・漁火 ↓</p>	<p>1 時間 ・食事可 ・夏は白兔海水浴場</p>
<p>吉岡 ○吉岡温泉にて入浴 ↓ ↓ ↓</p>	<p>2 時間 ・食事・宿泊可 ・なまず料理 ・足湯 ・まち散策</p>
<p>湖山 ○湖山池 ↓ ↓ ↓</p>	<p>2 時間 ・湖山池展望所 ・阿弥陀堂 ・防己尾城 ・石がま漁見学</p>
<p>賀露 ○賀露</p>	<p>・かろいち ・かにつこ館 ・賀露旅館 ・賀露神社 ・ホーランエンヤ (2年に一度の大祭) ・セリ見学 ・買い物 ・昼食・夕食可 ・季節によってはカニ</p>
<p>今後強化すべきポイント</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉岡温泉は長湯治中心で売り出してはどうか。 ・ 吉岡温泉で「温泉めぐり」が実現できないか。 	

テーマ: 鳥取国府方面に歴史的ビッグネームを訪ねる(2~3日コース)

コース	おすすめポイント
○大伴家持 ↓	・句碑、国庁跡、万葉歴史館、岡益の石堂、長通寺
○池田光仲 ↓	・池田家墓所、麒麟獅子舞、権現祭(樗谿神社)
○城下町散策(昼食) ↓ ↓ ↓	・城跡、仁風閣、県立博物館、興禅寺、樗谿公園、やまびこ館、梅鯉庵、県立図書館、観音院、高砂屋、薬研堀跡、寺町(寺院)、大雲院、酒造場、武家屋敷(個人宅)
○中心市街地(宿泊) ↓ ↓ ↓	・鳥取温泉、弥生町(飲食街)、旅館・ホテル、とうふちくわ、まつり(しゃんしゃん祭、お城まつり)、ライブハウス、花火大会
○尾崎放哉 ↓	・句碑(興禅寺・立川町など)
○岡野貞一・田村虎蔵 ↓	・わらべ館
○吉田璋也	・民芸美術館、民芸割烹
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地に子供と大人で夜遊べるスポットが必要。 ・ 山白川の整備を。 	

テーマ: 神話と伝説の道

コース	おすすめポイント
○多鯨ヶ池 1 時間 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・多鯨ヶ池、湖山池、白兔にはよく知られた物語がある。 また、都会にはない壮大で美しい自然を見ることができる。 ・春は桜、芽吹き、夏の海に沈む夕日、秋の紅葉。 ・行く順序を変えることにより、夜は吉岡温泉または浜村温泉に宿泊することもできる。 ・砂丘、道の駅等で、土産が買えるし食事もできる。
○ラッキョウ畑 30 分 ↓	
○鳥取砂丘（昼食） 2 時間 ↓	
○湖山池 2 時間 30 分 ↓ 防己尾城 ↓ 石がま ↓ 阿弥陀堂	
○魚見台 30 分 ↓	
○白兔神社（白兔海岸・白兔道の駅） 1 時間	
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・場所により駐車場が不足。 ・神話や伝説を聞いてもらう施設がほしい。 ・阿弥陀堂の使用許可が得られるかどうか。 ・白兔の道の駅の展望台から海が見えにくい。 	

テーマ: 万葉への道

コース	おすすめポイント
○池田家墓所 1 時間 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・春は桜、芽吹き、夏は涼、秋は紅葉が楽しめる。 ・食事は万葉歴史館、また、雨滝豆腐（青大豆）等もある。 ・他にも中河原のそば、夢草庵など。
○万葉歴史館（昼食） 2 時間 ↓	
○長通寺（ふすま絵） 30 分 ↓	
○岡益の石堂 1 時間 ↓	
○雨滝 1 時間	
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・語り部またはガイドが必要。 	

テーマ：池田光仲－32 万石への道

コース	おすすめポイント
<p>○鳥取城跡、久松山をめぐる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久松山 ・鳥取城跡 ・仁風閣 ・県立博物館 ・樗谿公園 ・興禅寺 ・岡崎邸 ・高砂屋 	<ul style="list-style-type: none"> ・栗谷、江崎のあたりを歩くと、民家の多くが新しくなっているとしても、時代劇の世界を歩いているようなまち並み。四つ辻がなく、道が三叉路であることがその雰囲気を保っていると思われる。 ・武徳殿、仁風閣、県立博物館があり、品位を保っている。
<p>○オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池田家墓所 	<ul style="list-style-type: none"> ・少々距離はあるものの、車を利用するコースであれば、池田墓地をこれに加えることで、城下町鳥取のイメージを強く打ち出すことができる。
<p>○さらにオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財センター ・渡辺美術館 ・やまびこ館 	<ul style="list-style-type: none"> ・因幡の文化財、美術品の幅を広げることができる。
<p>今後強化すべきポイント</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. お堀の擬宝珠橋のたもとにあったとされる門、あるいは博物館へ行く道の手前の門（大手門か？）。二の丸の三階櫓の復元も大事であろうが、さしあたって2つの門なら櫓より復元の可能性が高いと思われる。城址を城址らしく見せるために、日本各地で天守閣の復元が盛んであるが、何かそういったものがほしい。 2. 久松公園内にむかし駄菓子屋があったが、お茶を飲ませたり、鳥取の土産物を売る店の経営は難しいだろうか。倉吉の打吹公園にはあるのだが。 	

テーマ:因幡の白うさぎと大国主命

コース	おすすめポイント
○白兎海岸と白兎神社 ○河原町売沼(めぬま)神社	・大国主命、白うさぎと八上姫の関わりを説明する。
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・天穂日命(あめのほひのみこと)神社。 ・越路、倭文、袋河原など、大国主命ゆかりの土地の紹介。 ・白兎海岸は、レジャーとしての活用方法をもっと考えてみたい場所。 ・道の駅はできたが、海は夏の利用だけでなく、春・秋の散策、波乗り、アートなど。 	

テーマ:豊臣秀吉と鳥取城、鹿野城

コース	おすすめポイント
○鳥取城跡と城下町 ○鹿野城跡と城下町	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取城の兵糧攻め ・湖山池 ・防己尾城 ・鹿野城下の案内 ・これらを秀吉と絡めてガイドしていく
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> ・樗谿神社、太閤ヶ平から久松山頂上に至るトレッキングコース。 	

テーマ:童謡唱歌のまち鳥取

コース	おすすめポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・岡野貞一 ・田村虎蔵 ・わらべ館の案内 ・田村虎蔵の生誕地の石碑(遠いかもしれないが) 	
今後強化すべきポイント	

テーマ:特撰鳥取アラカルト

コース	おすすめポイント
<p>①鳥取八景を遊ぶ (順不同)</p> <p>○砂丘 (鳥取ゴルフ倶楽部、砂丘センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂丘、多鯨ヶ池 <p>○鳥取城跡 (二の丸、三の丸より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地 <p>○湖山池 (阿弥陀堂より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖山池景観 <p>○河原城 (天守閣より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代川、まち並み <p>○気高 (魚見台より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海 (夜は漁火) <p>○浜村 (浜村温泉館より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、まち並み <p>○鹿野 (山紫苑展望風呂より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観、自然 <p>○佐治 (アストロパークより星空)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星月夜 <p>○国府 (因幡万葉歴史館 時の塔)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万葉の山々 	<ul style="list-style-type: none"> ・砂丘風呂からの海 ・仁風閣、興禅寺、樗谿神社、鳥取温泉 ・石がま漁 ・あゆ料理 ・浜村遊漁センター ・浜村ビューホテル ・城下町、ゆめ本陣 ・かみんぐさじ、民話 ・池田家墓所、長通寺
<p>②鳥取の「食」を味わう</p> <p>○賀露 海の幸</p> <p>○中心市街地 四季の味</p> <p>○河原 山の幸</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かろいち、旅館 ・有隣荘 (要予約)、民芸割烹 ・三滝溪 (川魚、山菜など)
<p>今後強化すべきポイント</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・砂丘名物料理、景観ポイントマップ ・鳥取市街地の PR (鳥取温泉など特に)、城の建物 ・湖山池の景観ポイントマップ ・河原城の PR ・魚見台と青谷の魅力 PR ・浜村温泉のひなびたまち並みの再生 (魅力ポイント紹介) と、レンタサイクルなどの移動手段、PR ・佐治の交通不便、PR ・国府のレンタサイクルなどの移動手段、PR ・食の魅力の PR (鳥取イモコン鍋) ・地元人も知らない特撰コース (人数限定) (阿弥陀堂、夢草庵など) 	